

田園調布学園大学主催 「ミニたまゆり」のボランティア活動に参加しました。

平成29年2月11日（土）・12日（日）に、生徒17名・職員8名が、田園調布学園大学の主催する「ミニたまゆり」にボランティアとして参加しました。

「ミニたまゆり」とは、子どもたちが大学内に作られたミニたまゆりの町で仕事を行い、給料をもらって税金を納め、稼いだお金で食事やゲームをすることで、社会や経済の仕組みを楽しみながら学んでいくというイベントです。

本校の生徒たちは「新聞社」「放送局」「名刺づくり」のボランティアとして、子どもたちと一緒に取材に行き、テレビ番組の制作や新聞の編集を行いました。

当日は大盛況で、本校の生徒たちは多くの子どもの対応で、大忙しでした。しかし、子どもたちに取材の仕方やまとめ方などを教え、子どもたちから「ありがとうございました。」という感謝の言葉をもらい、生徒も子ども達も笑顔で過ごした体験活動となりました。

生徒たちはみな充実した様子で、特に保育系の仕事を志望している生徒にとっては子どもとの会話を楽しみ、教えることの楽しさを実感するなどたいへん有意義な経験となりました。

